

姉妹都市《鹿児島県指宿市》から
の交換派遣職員を紹介します

私の存在が次の世代へ つながるように

千歳市市民環境部環境推進室
環境課生活環境係

主事 ^{しばた} 柴田 ^{こと} 思さん



鹿児島県指宿市出身／令和4年4月指宿市役所に入庁し、環境政策課で4年間自然保護関係やエネルギー関係などの業務を担当。／指宿市のおすすめは《唐船峡のそうめん流し》。「冬にストーブの暖かさで食べる冷たいそうめんが格別！」と断言するほどの自慢の味です。

念願の派遣と聞きました。

実は小学生の頃に友達が姉妹都市交流で千歳市へ行っているのを見て以来、ずっと憧れがありました。その後職員となり、派遣制度を知り、前回派遣で指宿市へ来られていた小嶋さん（現ゼロカーボン推進課）の活躍を見て、「私も絶対にいきたい」と。人事希望届にはその思いの丈を全て書きました。

派遣が決まった時の心境は。

なかなか連絡がなかったのですが、勝手に落ち込んだりもしていました（笑）。1月末に決まったと知らされた時は、本当に泣きそうになりました。大人になつてから、こんなに「夢が叶った」と実感できることがあるなんて思わなかったです。

実際に千歳に来てみてどうですか。

まずは同じ日本なのにこんなに気候が違うのかと衝撃を受けています。指宿市では4月末に

は「アロハ宣言」をして、みんなアロハシャツで仕事をします。なので、夏は何を着ようかと、今から困っています（笑）。あとは、指宿市では新人研修から始まりますが、千歳市は初日から即配属で…。一番忙しい時期にいきなり窓口で、本当に怒涛の1週間でした。でも、皆さんが本当に優しく教えてくださるので、日々感謝しています。

楽しみにしていることは。

とにかく自然が大好きなので、北海道の国立公園をすべて制覇したいと思っています。まずは支笏湖へ行くのが楽しみです。あとは食ですね。支笏湖チツプや海鮮なども堪能したいです。冬には鹿児島では経験できないスキーやスノーボードなどのウィンタースポーツにも挑戦してみたいです。

これからの1年間、どのように過ごしたいですか。

私で派遣職員も10代目になりました。私が小嶋さんに憧れたように、私の活動を見て、次の世代が「次は自分が派遣に行きたい！」と思ってもらえるような架け橋になりたいです。

最後に市民の皆さんへメッセージをお願いします。

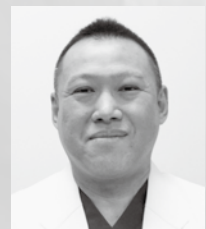
私のモットーは「何事にも全力で諦めずに取り組む」ことです。イベントなどにも積極的に参加して、市民の皆さんと関われる機会をすごく大事にしたいと思っています。見かけたら気軽に声をかけてくださると嬉しいです！

先生、教えて！



市立千歳市民病院 地域医療連携課
☎(24)3000 内線 8138

胃がんについて



市立千歳市民病院
外科 主任医長 許理威

胃は食道と十二指腸の間に位置する袋状の臓器で、胃の壁は内側から粘膜、粘膜下層、固有筋層、漿膜下層、漿膜で構成されています。胃の主な役割は食べ物を

ため、消化し、少しずつ腸へと送り出すことです。胃の粘膜からは消化酵素や胃酸を含む胃液が分泌され、食べ物は胃液と混ざること消化されます。

胃がんは、胃壁の内側を覆う粘膜の細胞が何らかの原因でがん化したものです。がん細胞が増殖するにつれ、徐々に粘膜から筋層、漿膜へと外側に深く進んでいきます。粘膜下層までにとどまっていますがんを早期胃癌、固有筋層より深い層まで浸潤したがんを進行胃癌と呼びます。

胃がんは世界の中でも日本や韓国で多い病気で、罹患数は大腸癌、肺癌に続く

第3位で、女性よりも男性に多く報告されています。胃がんの発生リスクとして、ピロリ菌の感染、喫煙、多量の塩分摂取、多量飲酒、遺伝などが挙げられます。

早期段階では自覚症状はほとんどなく、進行するにつれて、胃の痛み・不快感・嘔吐・吐血・食欲不振・体重減少などの症状が出現することがあります。

胃がんの診断には、内視鏡検査が有用で、直接胃の内側を観察し、病変の拡がりを確認したり、病変部の組織を採取し、病理検査にて確定診断を行います。その他、バリウム検査は胃がんの位置や胃の変形を確認します。また、CT検査は周囲臓器への浸潤程度やリンパ節や他臓器への転移の有無などを調べます。

今回は治療方法についてお話しします。